

平成 25 年 1 月 21 日

各 児童福祉施設長 様

協同組合 千葉県若人自立支援機構  
理事長 西網 覺雄

シンポジウム「将来の自分を考える」の開催について

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、協同組合千葉県若人自立支援機構では、過日の施設長部会でご案内申し上げた通り、施設に入所している若者が、将来の自立について考え、生涯設計を組み立てていくために、下記の通りシンポジウムを開催することにしました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、対象児童のシンポジウムへの参加についてご配慮下さるようお願い申し上げます。

なお、準備の都合がありますので、別紙参加者名簿をメール、または FAX にて、1 月 30 日までに事務局までご連絡くださるようお願い申し上げます。

記

1. 日時 平成 25 年 2 月 13 日（水） 13 : 30～16:30
2. 場所 千葉大学人文社会科学系総合研究棟 2 階  
マルチメディア会議室 （別紙 案内図参照）
3. 参加者  
(1) 高校 1～2 年生の入所児童 （高校 3 年生、大学生、中学 3 年生も可）  
(2) 施設職員及び関係者
4. プログラム  
(1) 基調講演（40 分）  
「二十歳の自分を考える」千葉大学教授 保坂 亨氏  
※ 保坂先生の話は 10 分～15 分程度で、その後グループ討議。高校生等をグループに分け、千葉大学の学生が各グループにファシリテーターとして参加。 テーマとしては、「大学生になった自分と高校生の頃、自分の進路選択の悩みや夢など」保坂先生が提示してくれたことに基づき、自由に話し合う。

\*\*\* ビンゴゲーム 1 \*\*\*

(2) パネルディスカッション (60 分)

「養護施設出身者の就業斡旋」

株式会社フェアスタート 代表取締役 永岡鉄平氏

「施設卒園後、福祉施設の指導員になるまでの思いと今後への抱負」

大久保学園 指導員 内山康宏氏

「自立に向けた経済面の生活設計」

自立援助ホーム人力舎 児童指導員 臼井由智氏

司会 房総双葉学園長 小木曾宏氏

\*\*\* ビンゴゲーム 2 \*\*\*

(3) 専門技術を身につけるための学校紹介 (40 分)

- ・ 淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科教授 仲本美央氏
- ・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災看護専門学校副校長 青木都氏
- ・ NPO 法人共創認定職業訓練校理容科代表 田村一芳氏
- ・ 職業訓練校：千葉県商工労働部産業人材課 川嶋茂雄氏

(4) 質疑応答等

希望があれば学校ごとに分かれ、自由な話し合い。

5. その他

シンポジウム開始前に、千葉大学のカフェテリア（大学会館）で昼食をとることや校内を自由に散策することが可能です。

\* 問い合わせ等ございましたら、下記までご連絡下さい。

また、参加者名簿の送付も下記までお願いします。

協同組合 千葉県若人自立支援機構 専務理事 水鳥川洋子

TEL 043 - 307 - 1022 携帯 090-5752-7936

FAX 043 - 307 - 1022

E-MAIL honbu@wakoudo.org